



「宮城県の教員としての出会い、学び、そして成長」

利府町立利府中学校 主幹教諭 八月朔日 誠司

平成 7 年～七ヶ浜町立向洋中学校
平成 18 年～県立利府高等学校
平成 28 年～宮城教育大学教職大学院

平成 11 年～利府町立しらかし台中学校
平成 21 年～利府町立利府中学校
現職派遣（利府町立利府中学校）

宮城県の教員になり今年で 23 年になります。その間に私は、**素晴らしい出会い**に恵まれてきました。勤務したそれぞれの学校で生徒達や保護者、地域の方とのかけがえのない出会いがあり、常に自分を成長させてくれる先生方との出会いがありました。この一つ一つの出会いから私は「先生としてあるべき姿」「生徒にとって分かる・出来る授業をつくる大切さと責任」「信頼関係」「教師としての一つ一つの行動に考えを持つこと」、「生徒に寄り添い、ともに考えること」「心意気や気概」等を学び、その学びは教員としての私の土台となり、支えになっています。



教職大学院での学びの様子 1

宮城県の教員として出会いに恵まれ、教師として成長してきた私ですが、昨年度から新たな成長の機会を与えていただきました。それが、「宮城教育大学教職大学院への現職派遣」です。宮城県では、学び続ける教員のために様々な研修制度があります。その中の 1 つが**教職大学院への研修派遣制度**です。現任校を離れ教職大学院において大学院生として学修を行うことができる研修制度です。

教職大学院では、研究者教員からの理論や現在の教育界の動きに関する講義、実務家教員（教員経験のある先生方）からの経験に基づく現場に即した講義、現地学習、現場での実習、教科・専門領域を向上させるためのバックグラウンド講義、異校種や様々な職種（弁護士・医師等）のゲストスピーカーをお呼びしての講義、全国の先生方がつくばの教職員支援機構に集まって研修を行う中央研修への参加等、**充実したカリキュラム**が組まれています。また、学びが深まるように、自身の興味のある学修や研究をするための**時間が十分に確保**され、それを教職大学院の先生方が**丁寧にサポート**してくれます。



県内被災学校の新校舎見学の様子
(学校防災に関する現地学習)

教職大学院には教員を成長させるための「**貴重な場と時間**」があります。また、何よりも様々な地域の先生や学部卒業の院生との年代を超えた出会いや各種研修（教職員支援機構・文部科学省等）を通しての出会いがあり、**幅広くネットワークを広げる**ことが出来ます。講義以外の時間には院生同士の貴重な話し合いや相談活動、「サークル活動（勉強会）」と称して講義以外の時間に院生同士が講師になり勉強会や模擬授業を行うなど、**学び合い**を行っています。時にはリフレッシュするための活動を共にしています。



教職大学院での学びの様子2



サークル活動（勉強会）の様子

今まで教員として常に前を向いて歩んできました。教職大学院に来ることで、現場を離れ、少し立ち止まって今までのことを**振り返り、整理**することができました。そして、身に付けてきたことや実践してきたことを教職大学院で学んだ理論と結びつけ、**新たな視点を得る**ことができています。教職大学院での学びと出会いが、教員としてさらに**前に進むための力**を生み出してくれました。



教員を志望している皆さん、宮城県には素晴らしい子ども達と先生方が沢山います。また、今回紹介した研修派遣など教員が学び続けるための研修制度も充実しています。

宮城県の教員として働くことで、必ず素敵な出会いと学びの機会に恵まれるはず。「子ども達の幸せな未来と笑顔のために」宮城県の教員になり、共に成長し、子ども達に寄り添っていきませんか。

県内大学院派遣の先生方に聞く教職大学院の魅力

- 共に学ぶことで、日々の実践に生かせるヒントをもらうことができた。
- 研究者教員・実務家の先生と出会い、沢山のことを教えていただいた。
- 先生方も含めて皆様と出会えたことも大きな収穫でした。このご縁は教職大学院に来なければなかったでしょうし、同僚や勤務校の管理職以外にもアドバイスをもらえる相手がいることは幸せだと思います。
- 色々な校種、経験年数の先生、ストレートマスターが地域に関係なく集まり深く知り合い、語り合えたことが大きな魅力ないでしょうか。いろいろな研修などでも知り合いはできますが、ここまでいろいろなことを話せる関係にはなりませんから。
- 教科指導や学級・学校経営、生徒指導に特別支援教育等々、教職についてじっくりと学ぶ（学び直す）ための時間が頂けました。
- 「現場に戻ってからのものの見方がだいぶ変わる」、ということ。特に、「危機管理」の指示伝達の重要性がはっきりと理解できています。そして、ミドルとして、どのように若手を育成していくかを常に意識するようになりました。



宮城教育大学教職大学院の皆さん

